

# 時局日誌 (四十五)

Y H 生

五月十六日

更生系織物ノ販賣價格指定(商工省告示 第四三六號)公布

京都皇宮に御駐泊御一夜を過ぎせられた皇后陛下には、十六日、淨雨にきよめられて縁一入あざやかな伊勢路に玉輦を進めさせられ、まづ豊受大神宮、次いで皇大神宮に御参拜、紀元二千六百年の佳き年をめめでたく送らしめられたる畏き神慮を思召され、併せて時艱克服と國運隆昌とを御祈念あらせられた。

わが晋南包圍圈内の黄河沿岸遮斷線に脱出を企圖する敗敵の群が續々引つかかり十四日から十五日にかけ二つの大殲滅

が行はれた。すなはち松本部隊は垣曲西南二十八キロの五福澗渡河點附近で北方からわが軍に追ひまくられ黄河を渡河敗走せんとする第七師、十二師、新編二十七師の五千を包圍、十五日拂曉からこれを猛攻殲滅、遺棄死體千七百、捕虜八百八十、山砲一門、迫撃砲四門といふ花々しい戦果を擧げれば、中谷部隊も十五日白狼北方二キロの華嶺附近で第八十五師、七師、十二師の敵五千を捕捉殲滅して遺棄死體千九百、捕虜七百二十、山砲二門、迫撃砲九門と松本部隊に劣らぬ戦果を収めた。また有富、清水、江口、池田の諸部隊は十四日には九十四師長劉明

華を捕虜とした。  
英海軍省は十六日トルコ領海を除く地中海全部を新たに商船航行の危険水域と看做す旨公表した。  
十四日駐土パーベン獨大使がヒットラー總統の親書をイノニユー士大統領に傳達したことによつてトルコの輻軸に對する友好的地位は確保され、十五日ペタン佛主席のラジオ放送によつて、重大な獨佛軍事協定の成立が暗示され、さらに十五日スペインと獨との間に軍隊通過に關する軍事協定が最後のに成立したかに傳へられ、こゝにギリシヤ降伏後一時休止の状態にあつた。獨軍の次期地中海作戦

## 五月十七日

に對する廣汎な軍事的布石は完成されたと見られる。

内閣所管工場勞働技術統計調査手續(内閣訓令第四號)公布

任千葉縣知事 藤原孝夫

神移しげる伊勢神宮の御直拜を終へさせられた皇后陛下には十七日、千年の大椽高くそびゆる大和路へ玉輦を進めさせられ、神武天皇山陵と橿原神宮に御參拜あらせられたが、淨雨降り、肌寒さへ感ずる中に陛下にはいと御機嫌うるはしく御豫定通り御參拜あらせられ、その御神徳のほどに民草は一入感激申上げたのであつた。陛下にはこの日さらに京都東山なる泉山の仁孝天皇、孝明天皇、英照皇太后の三山陵に御拜あらせられた。

東陽江河峪における敵大包围殲滅戦を終つた各部隊は、十六日以来更に次期作戦のため〇〇および〇〇方面に轉進中であるが、戦史を飾る輝かしい戦果に、將

兵は連日の勞苦を忘れ、意氣天を衝いてゐる。敵は永康、金華、浦江西方等戦線を去る數里乃至十數里の後方に潰走。

十六日夜までに判明の分は次のごとくである。敵遺棄死體二千五百(うち將校三十)捕虜四百、鹵獲兵器速射砲三、迫撃砲、重機各十二、輕機五十、小銃四百五十、彈藥二十萬發、軍服數千點。また溪口方面を攻撃した岡部部隊の戦果は、敵遺棄死體四百五十、捕虜二十。石門街方面に對した山縣部隊の戦果は遺棄死體四百五十、捕虜五十。歴史的徐州會戦以後四箇年間東亞共榮圈の確立のため黙々として努力し來つた北支軍當局では、北支永遠の平和を速かに將來すべく重慶政權の最後の國防ラインたる大黃河をはきむ敵生命線を徹底的に破砕するため、五月七日より中原大會戦の軍事行動を起し、十日餘にして早くも蜿蜒百七十キロの戦線を席卷し盡し、敵第一戦區獨立煌

以下の二十萬の大軍は哀れ殲滅の運命におかれ、輝く第一期作戦の成果を収めるに至つた。よつて北支軍當局は、中原會戰續戦の成果に關し次の如く發表した。軍は山西南部および河南に蟠踞する獨立煌麾下の中央軍に對し五月七日軍事行動を開始して以來旬日にして神速果敢なる作戦をもつて黄河南北に敵を分斷し、同河以北の敵を包围潰滅せしむるに至つた。

## 五月十九日

教材用圖書調査會官制(勅令第五九六號)陸軍軍用動物傳染病豫防規則(陸軍省令第三號)公布

去る十四日パーベン獨大使がトルコ大統領に手交したヒットラー總統の親書の内容及これと同時に獨大使が口頭をもつて傳へたといはれるドイツ側の意向はトルコの運命に關するものとして各方面の注目をひき或は疑惑の眼を以て眺められてゐたが、結局仄閉するにヒットラー總

統の親書はトルコに對する友好的辭令に満ちたもので、また獨大使の言葉の中にもなんらトルコに對し要求らしきものを合んでゐなかつたことが明かとなつた。

A P ウイシー電報によれば今回の獨佛協定の結果として、獨側はたゞちに佛捕虜約十萬を釋放することとなつた旨佛政府より公表された。右公表によれば、その後の獨佛間の交渉は極めて順調に進捗しつゝある。しかして今回釋放されることとなつた約十萬の佛捕虜は前大戰に參加した勇士で、捕虜總數は百八十萬であると。

五月二十四日

硬化油等配給統制規則（商工省令第四九號）滿庵鐵石ノ販賣價格指定（商工省告示第四四三號）眼鏡類及附屬品の販賣價格指定（商工省告示第四四四號）公布  
 皇后陛下には神宮、山陵等御參拜のため、去る十五日宮城御發興、玉輦を關西の地に進めさせられたが、十九日をもつ

て御日程のすべてを御終了、二十日京都皇宮御發、御六日より帝都へ還啓遊ばされた。

日滿支の綜合的交通體制の確立を期する交通國策要綱の具體化については、かねて鐵道省を中心に着々準備を進めてゐたが、日滿支三國における陸、海、空運を一貫した交通輸送力の増強及びこれが統合調整を如何に實現するかにつき協議を行ふため、來月二十六、七の兩日日滿支の陸、海、空運の首腦者たる十四交通機關の總裁、副總裁、社長、副社長等の最高首腦部を招集第二回日滿支交通懇談會を開催することとなつた。

日ソ中立條約批准交換式は二十日午後三時半から外相官邸で極めて、などやかな裡に終了した。日本側松岡外相、大橋次官、阪本歐亞、松本條約各局長等、ソ聯側スメターニン大使、マリク、ジュコフ兩參事官等まづ日ソ兩國の批准書を交換したのち日ソ兩國語で作られた二通の

交換調書に松岡外相ならびにスメターニンソ聯大使はそれぞれ署名、終つて松岡外相、スメターニン大使から挨拶あつて乾杯式を閉ぢ、午後四時から官邸前庭で松岡外相主催の和やかな祝賀レセプションが開かれた。

バルカンより英軍を驅逐した獨軍は果然二十日早朝より落下傘部隊および空輸部隊によつて空から東地中海の要衝クレータ島攻撃を開始したが、クレータ島の英守備軍はフレイバーグ少將を司令官とする英本國軍、ニュージランド軍、ギリシア軍等の混成軍であつて、ギリシア敗退後は獨軍のクレータ島攻撃を豫期して防備強化に努めてゐた。加ふるにギリシア政府も同島に亡命中にて島民もギリシア最後の領土を死守せんとしてゐるので、獨英のクレータ島攻防戦は激烈を極めるものと豫想される。

當地英軍の發表によれば、ドイツ落下傘部隊は二十日朝空輸部隊と協力、クレ

イタ島攻略を開始したが、英軍は極力抵抗してゐる。

ロンドンの權威ある筋への情報によればドイツは二十日朝空輸大部隊をもつてクレータ島の攻撃を開始したと。

ロンドンよりのAP電によれば、獨落下傘部隊は二十日いよ／＼クレータ島の攻略を開始したといはれる。右の情報は信すべき筋より得たものとされてゐるが、いまだ政府側によつては確認されるに至らず、その攻撃の模様についても詳細はなく、このドイツの奇襲が成功したか否かについても言及してゐない。

### 五月二十一日

鑛鐵調革ノ販賣價格指定（商工省告示第四四五號）提灯ノ販賣價格指定（商工省告示第四四六號）荒物類ノ販賣價格指定（商工省告示第四四七號）公布

東地中海決戦の前哨戦とみられるドイツ軍のクレータ島攻略は一兩日前から組織的に開始された模様で、これに關する

戰況につきドイツ軍部は目下なほ沈黙を守つてゐるが、二十一日ドイツ側の非公式發表によれば、爆撃と落下傘部隊の降下が行はれてゐる模様で、落下傘兵に對する英軍の不法行為に對してドイツ當局は「英側の不法行為はドイツ軍によつて十倍にも二十倍にも報復されるであらう。クレータ島攻略は目下豫定通り順調に進捗中であり近くその戦況の真相を發表するに至るであらう」と語つた。

當局筋情報によれば、クレータ島攻撃の獨軍は二十日夜中にさらに落下傘及びグライダーをもつて増援隊約三千名を降下せしめた。二十一日中にはさらに續々増援部隊を降下せしめるものと豫想される。なほ獨軍は海上よりも軍隊を揚陸すべく企圖してゐる模様である。

### 五月二十二日

圓筒型蒸汽罐（制限壓力一〇砵以下ノモノ）販賣價格指定（商工省告示第四四八號）洋樂器用附屬品ノ販賣價格指定（商

工省告示第四四九號）公布

青年訓練實施十五周年を記念する青年學校生徒御親閲式は二十二日午前十時から、畏くも天皇陛下の親臨を仰ぎ、宮城二重橋前廣場で莊嚴盛大に舉行された。

内外地の一萬八千餘校から集つた代表生徒男子三萬六十名、女子四千二百五十名の光榮は、この日津々浦々にて盛事をしのぶ全國三百餘萬全青校生の胸にも通ふ、あたかも二年前のこの日は、學徒の御親閲を拜して青少年學徒に勸語を賜はりたる佳き日、いまはまた勤勞青少年の上に垂れさせ給ふ大御心を拜して、わが次代の國防の勇士、産業の戰士たちは、固き御奉公の誠を誓ひ奉つたのである。

二十二日午後十時の獨軍特別發表によれば二十二日獨空軍は東地中海において英艦隊に大猛撃を敢行、目下判明せるところは英巡洋艦四隻、驅逐艦數隻を撃沈、さらに戦艦一隻、他の驅逐艦三隻に大損害を與へた。

最近の國際情勢の緊迫化にともなひ、外國より注文をうけ本邦輸出業者が自己資金をもつてその注文商品を輸出せんとした際、戦亂や輸入制限措置などによつて輸出不能となるやうな事態もさらに頻發すべきことが豫想されるところとなつた。よつて政府ではこのやうな場合の業者の損失を補償しもつて輸出貿易の振興をはかるべく、左のごとき要領によつて新損失補償制度を實施することとなり、二十三日の閣議において右に關する基本要綱ならびに、二千萬圓を限度として豫算外國庫負擔となるべき契約をなす件を附議決定した。よつて商工省ではたゞちに同日附をもつて貿易局長官名による通牒を、日本貿易振興會社ほか八社の買取機關に通告、さらに二十八日これが具體的な實行方針について、關係各社の首腦者を商工省貿易局に招集し協議會を開催するはこびとなつた。

五月二十四日

陸軍召集規則中改正(陸軍省令第一七號)  
陸軍旅費規則中改正(陸軍省令第一八號)  
公布

北支の中原作戰は去る五月七日から十五日ごろにかけて疾風の裡に衛立煌の第一戰區廿萬の支那軍に潰滅的の大打撃を與へ、その戦果もまた作戰の徹底と巧緻、神速によつて最近かつて見ないほどの輝かしい大戦果をあげるに至つた。よつて大本營ではこの新作戦の戦果について大本營報道部長馬淵逸雄大佐談話を發表し、事變の現段階下において重大な影響をおよぼした新作戦の大戦果を明かにした。

去月以來行はれつゝある四大作戰によつて、重慶に與へた軍事的、政治的打撃は蓋し深刻なものがある。即ち中原作戰においては、衛立煌の第一戰區に、江北作戰においては第五戰區に、諸壘附近の作戰においては第三戰區にたいし、それら絶大なる損害を與へたのであるが、

これらの各戰區は重慶の精銳を誘示しつゝありしいはゆる。中堅軍であつて今年こそ總反攻の年と稱して反撃の機會を狙つてゐたものである。しかるに今次日本軍の果敢なる作戰によつてもろくも支離滅裂となり、總反攻も僅花一朝の夢と化したことは重慶の呼號する抗戰到底の前途に蔽ひがたき暗影を投じたものといへよう。就中蔣介石の將領が、悉く敗軍の黒星がついてゐる中でただ一人の土つかずの戰區司令としてその覺えもつとも目出度かつた衛立煌が惨敗を喫し、その麾下下軍長、師長の高級指揮官が別表に示すごとく大部分戦死或ひは捕虜となつたことは流石蔣介石も呖ゆれど力及ばざることを痛感したことゝ察する。

今次の作戰は、未だ繼續中であつて、戦況の一段落とともに何れ詳細なる戦果は報道されるであらうが、その甚大なる數字に恐らく彼我ともに一驚を喫することであらう。皇軍は今や全線にわたり陸

暑困苦と戦ひ作戦警備の眞最中で重慶服の一途に邁進してゐるのである。

世上やゝもすれば事變の現段階において平和的施策をもつて唯一の事變處理方策なるかの如く考へまた世界狀勢の轉換によつて、日支の問題も自ら解決が出来ると期待するものあるやを耳にするのであるが、事變解決の要は實に皇軍武力の推進により敵抗戦力を徹底的に破砕することならば日本が速かに國防國家を完成して名實ともに東亞を支配するの實力を具備することが先決緊要事であつて、平和的諸施策はわが武力の推進と國力の充實とが併行的に行はれ始めてその効果を期待し得るものであることを銘心すべきである。

二十四日早朝英艦隊はグリーンランド沿岸沖合の北大西洋上において、獨艦隊と遭遇、海戦中英海軍が世界に誇る巡洋戦艦フッド號(四二、一〇〇トン)は獨

艦隊主力艦ビスマルク號(三五、〇〇〇トン)の放つた一弾を火藥庫に受け、たちまち爆發沈没した。

ドイツ軍最高司令部二十四日發表「リユツチェンス提督の率ゐる獨大西洋作戦艦隊は、二十四日早朝アイスランド近海において有力なる英艦隊と遭遇、激烈なる海戦を交へ、獨主力艦ビスマルク號は英巡洋戦艦フッド號を撃沈した、また他の一隻の英戦艦にも損傷を與へ、同艦をして戦列を離れるの餘儀なきに至らしめた、獨艦隊は大なる損害なく、さらに作戦續行中である。

廣東省潮陽西北方の敵が最近蠢動しつゝあるを察知したわが部隊では、二十三日未明突如行動を開始して、三百の敵を安上天(潮陽西北方十二キロ)に包圍奇襲し、白兵戦のちこれを潰滅した。この戦戦における戦果は、敵遺棄死體百六十、小銃八十、同彈藥一萬發、銃劍七十八、その他手榴彈など多数に上つた。

平沼内相は二十六日午前七時十二分、

盛岡驛着列車で來盛し、市内高輿旅館に少憩のち同午前十時から市内岩手公園で舉行された。總工費四千九百萬圓を投

ずる北上川上流改修内務省直營工事起工式に臨み、鍬入式を行ひ、午後一時二十七分盛岡驛發列車で秋田縣湯瀨温泉に向つた。

中支艦隊報道部二十六日午後七時發表  
海軍航空部隊は本日敵の虛を衝いて南鄭および天水を急襲、天水においては敵機五機を撃墜、十八機を撃破し南鄭においては地上の航空諸施設を爆破潰滅せしめたり。

甘肅省攻撃に向つた鈴木(實)隊長の率ゐる海鷲は悠々鵬翼を運ねて天水を初急襲した。午後一時わが海鷲が天水上空に殺到するやこゝまではまさか来まいと油斷してゐた敵軍用機群數十機は不意を喰つて算を亂して動搖し、わが海鷲は逃げんとして飛び立つ敵機を猛追また猛追、甘肅省の岷々たる山嶽地帯上空に壯

絶な空中戦を展開し、まんまと敵戦闘機五機を確實に撃墜し、他にそれ〴〵甚大なる損害を與へた。さらに敵飛行場を急襲にかゝつたわが海鷲は逃げ遅れた地上の十八機を發見し急降下の轟音をとゞるかせつゝ鮮かにこれを悉く銃撃で粉碎し、かくて確實なる撃墜は二十三機といふ大戦果を打ちたてて堂々抗日支那の輿地上空を制して全機〇〇基地に歸還した。

二十五日ドイツ軍發表によれば、クルータ作戦における英艦の損失は撃沈總數巡洋艦七隻、驅逐艦八隻、潜水艦一隻、快速艇五隻に達し、なほ戦艦一隻ほか多數の巡洋艦、驅逐艦に重大損害を與へた。それで大戦開始以來英巡洋艦の損失だけでも總計二十九隻の多數に上つてゐる。

二十五日の獨軍司令部發表によれば、グリーンランド沖の海戦に英巡洋艦フツド號を撃沈した。リヌツチェンス提督麾下の獨主力艦隊は、同二十四日さらに

キング・ジョージ五世級(三五、〇〇〇トン)の英新銳主力艦一隻にも大損害を與へ戦列より分離せしめるに至つたと。

五月二十六日

日本製鐵株式會社法施行令中改正(勅令第六一七號)

五月二十七日

帝都高速度交通營團法施行規則(鐵道内務省令第三號)、昭和十三年鐵道内務省令第一號陸上交通事業調制法施行規則中改正(鐵道内務省令第四號)公布

今二十七日、第三十六回海軍記念日にあたつて、及川海相は國民が日本海大海戦當時の學國的氣魄を想起し、さらに覺悟を新たにせんことを要望した。即ち、「未曾有の世界的危局に際會せる今日、茲に第三十六回海軍記念日を迎へ寔に憾愧の盡きざるものがある。惟ふに三十六年前の今日帝國海軍が日本海において曠古の大勝を贏ち得たる所以は、大御稜威の下、先人將士が連綿不斷の鍛鍊と盡忠

報國に燃ゆる必勝の信念を以て勇戦奮闘したるに加へて銃後國民が不屈不撓の氣魄を以て眞に學國一體の力を發揮せしによるものと謂ふべきである。今日この重大時局に際會し我海軍はその責務の重かつ大なるを痛感してますます支那事變武力解決の手段を強化徹底するとともに、他方海軍本來の任務たる「海の護り」を鐵壁ならしめ、克く父祖の偉勳を繼承すべく日夜鍊武に精進し滿を持して一朝緩急に即應するの態勢を整へてゐるのである。

時艱突破の要諦は、鞏固不壞の國力を確立するに在りて恃むは自力あるのみなることを銘記し、先づ一億一心各々その職域に御奉公の誠を捧げ之が達成に努むべきである。

茲に輝しき海軍記念日を迎ふるに當り全國民當時の學國的氣魄を想起し、日頃の覺悟を更に新たにせられ度いと念じて煌まない次第である。」

二十七日英海軍當局は、過敵クレータ高附近における獨空軍との戦闘において英海軍は巡洋艦グロースター號(九、一〇〇トン)ファイジー號(八、〇〇〇トン)の二隻、驅逐艦ジュノー號(一、六九〇トン)グレイハウンド號(一、三三五トン)ケリー號(一、六九〇トン)およびカシュミール號(同上)の四隻を失ひ、その他主力艦二隻、巡洋艦數隻も損傷を蒙つた旨發表した。

ドイツ政府は二十七日午後次のごとく發表した。

「廿四日數的優勢なる敵艦隊との第一次海戦においてフッド號を撃沈しキング・ジョージ五世號級に損害を與へた戦艦ビスマルク號は、同日の戦闘で前部に敵弾命中のためその速力を阻害されたが、更に敵の空中魚雷命中のため速力は一層低下した。五月二十六日午後九時頃、ブレスト(フランス)西方約四百マイルの地點において同艦には再び二個の空中魚雷

命中、その中一個は舵機と推進機を大破した。同日午後十一時四十二分ドイツ海軍司令部は同艦隊司令長官リユチエンス提督より次の如き報告を受けた。

本艦は操縦不可能となり、砲彈の最後の一發まで戦ふべし、ヒットラー總統萬歲、艦隊司令官、敵艦隊は漸次増強されこの敵艦隊との戦闘において戦艦ビスマルク號は二十七日朝まで戦闘を続け遂に數的に優勢なる敵に屈せり。」

二十七日夜ルーゾヴェルト米大統領は爐邊談話において、別項のごとく米國の今後進むべき道を明かにしたが、それは別個に同大統領は、

「余は無制限なる國家非常時が存在することを宣言する。しかしてこの國家非常時の状態は米國國防を最大限度に強化することを要求する。」と重要宣言を行つた。

獨主力艦ビスマルク號は二十七日遂に悲壯な最期を遂げた。

## 五月二十八日

用材規格規程(昭和十四年農林省告示第三六七號)中改正(農林省告示第三二一號)團體旗部分品ノ販賣價格指定(商工省告示第四六六號)洋椗類ノ販賣價格指定(商工省告示第四六七號)公布

ルーゾヴェルト大統領は二十七日夜の爐邊談話中「この次のバンカー・ヒルの戦はボストンから數千マイルの遠方で行はるるかも知れない」といふ意味深長な表現を用いたがバンカー・ヒルは一七七五年米國獨立戦争の火蓋を切つたところであつて、これが今日海を越えて數千マイルの遠方にまで移轉するに到つたと、および大統領が國防といふことには新なる定義を與へ米國の積極的武力行使にまで國防の範疇に包含せしめるに到つた點に於て注目される。大統領は今後の問題として海洋の自由と商船護送、米國國防の定義擴大、中立法の改正、非常時状態の宣言といふ點に重きを置いておる



と見られる。

米國の對日石油輸出禁止問題の成行は注目されてゐたが、ルーズヴェルト大統領は二十八日の記者國會見において、米政府は目下のところ日本向け石油の輸出を禁止し、または現在以上に制限する意向はない旨言明した。

A P ベルリン來電によれば、獨軍司令部は二十八日左のごとく發表した。

「獨軍はクレータ島首都カネア市を二十八日占領した。また獨急降下爆撃機は英軍の海上よりのクレータ島脱出阻止のため猛烈な爆撃を敢行、スーダ灣において商船四隻を撃沈、他の二隻に損傷を與へた。」

五月二十九日

木材統制法施行令（勅令第六三八號）公布

帝都高速度交通營團設立に關する第一回特別委員會は三十日鐵相官邸で開催、さきの第一回設立委員總會において小川

設立委員長より指命委囑された特別委員

十八氏（河上弘一氏缺席）出席、定款作成に關し種々意見の交換を行ひ、六十條よりなる新營團の定款の一部を修正（設立費七萬圓を五萬圓に訂正）可決した。

ついで事業目錄を決定して前記定款とも來月二日開催の第二回設立委員總會に附議、最後の決定をなすこととなつた。しかして本營團の資本金六千萬圓のうち政府出資四千萬圓、東京市一千萬圓、國鐵共濟組合五十萬圓に對して東京近郊

電鐵八社の出資、合計額は九百六十萬圓で、各社別の割當額についてはこのほど鐵道省で八社代表と懇談の結果一應決定を見たので、設立委員會は定款その他の正式決定次第、各社に對し出資申込みをなさしめ、第一回拂込後一週間に以て出資者總會を招集して、設立委員會は萬般の事務を營團の總裁に繼承し、營團理事者の登記によつて、營團の正式成立を見るわけで、その日取りは大體七月一日の

豫定である。

三十日夜つぎの如き松岡外務大臣談話の形式をもつて帝國政府の意圖を改めて闡明し、ためにするデマを粉碎した。外相談を要約すると次の二點である。

一、帝國外交の基本方針は今さらいふまでもなく三國同盟を樞軸とし、この點は今日も寸毫の變りはない。従つて同條約による帝國の義務を回避するが如きことは絶對にあり得ない。

一、帝國政府の南進政策はもとより平和的である。しかし將來國際情勢の推移によつて、この平和的政策の遂行を不可能ならしむる如き事態に立至れば、さらに考慮を加ふることはあり得ることである。

三十日獨軍司令部はクレータ島における英軍の抵抗は各地とも總くづれとなり獨軍の勝利が決定的となつた旨發表した。

五月三十一日

木材統制法施行規則(農林省令第四六號)  
内務省所管工場及事業場勞働技術統計調查規程(内務省訓令第一八號) 坑木用材及バルブ用材ノ販賣價格指定(農林省告示第三三三號) 蠶具ノ販賣價格指定(農林省告示第三三四號) シヤベル及スコツプノ販賣價格指定(商工省告示第四七五號) 公布

三十一日英政府は同日イラク軍は英軍に對し休戦を申入れた旨左の如く公式に發表した。ガイラニ首相および閣僚のイラク逃亡によりベグダット市長主宰の四名より成る同市治安維持委員會は英軍に對し休戦を申入れた。英軍は右申入れたを受諾、こゝに英、イラク間の戦争は終了したが、イラクにはなほ獨軍の飛行機および兵員が残存し、英軍に對し行動を起すやも知れず、但しアラビヤ人に關する限り戦争は完全に終了した。

支那の海に、空に、陸に、勇往作戰するわが海軍部隊の本年一月以來、五月ま

での輝く作戰經過と成果概要について三十一日、大本營海軍報道部から左のごとく公表された。

帝國海軍支那方面作戰部隊は昨年に引續き陸軍部隊と緊密なる連繫の下に全支沿岸および奥地敵軍の要衝に對し各種作戰を遂行して到るところに多大の戦果を収めつゝあり。

北支部隊は各その擔任區域の警戒監視に任じ、風濤を冒し嚴寒と闘ひ密輸或克の臨檢匪賊の討伐に従事し陸軍部隊と協力して敵の掃蕩に努めたり。

揚子江部隊は長江流域一千裡にわたりしばしば來襲する江岸の殘敵を掃蕩し隨所に陸戰隊を揚陸して敵匪の根據を衝き、あるひは密輸船の監視に任ずると共に危険を冒して殘留機雷の清掃に任じあるひは陸軍部隊を援護して水路の強行偵察ならびに啓開嚮導に任じ、敵前上陸を援護して甚大なる成果を擧げたり。

珠江部隊は港灣の測量、水路の清掃、

陸戰隊揚陸、殘敵掃蕩を實施し陸軍部隊との協同作戰により多大の成果を収め錯綜せる水路の確保に任じつゝあり。

海上封鎖部隊は幾多の艱難を克服して全支沿岸における支那船舶の交通を遮斷し敵輸送船の禁絶ならびに主要港灣の閉塞を實施すると共に、占領地區諸島嶼等に蠢動する殘敵を掃蕩し、さらに支那方面艦隊司令長官は數次聲明を發して南支要衝海面の出入禁止を宣言し以て海上封鎖の完璧を期しつゝあり。

特に南支部隊は援蔣軍需品輸送路として利用せられたる香韶ルートに對し二月四日敵前上陸遮斷作戰を實施し、續いて三月三日拂曉陸軍部隊の緊密なる協同の下に突如雷州半島方面沿岸延長四百キロ以上にわたり上陸作戰を敢行し多大の戦果を擧げたり。

更に四月十九日、二十日浙東作戰に際しては水路の啓開並に輸送護衛に任じ、また陸戰隊を編成して浙東沿岸並に福州

附近に敵前上陸を敢行し密接なる海陸協同作戦の下に當面の敵を撃破し、援蔭補給路およびその施設を遮斷覆滅して多大の戦果を収め、敵の艦艇並に軍用物資多數を鹵獲せり。

この間海軍航空部隊は連日敵地を爆撃して全支の制空権を確保し、縦横無盡の活躍を續け、陸上部隊、海上部隊の作戦に全幅の努力をなし、又長驅敵首都重慶或は成都、蘭州、昆明の要衝を始めとしその奥地據點新舊航空基地に對し惡天候その他の障害を排除し連續爆撃を敢行し常に我が攻撃より逃避して勢力の保全に汲々たる殘存敵機を捕捉撃滅し以て敵空軍の再建を不能に陥らしむるとともに、敵の軍事關係諸施設ならびに軍用交通諸機關を爆碎してその心膽を寒からしめたり。

更に滇緬公路の再開を見るや我が航空部隊は直ちにその途上にある惠通、功果兩橋に對し、しばし爆彈を投じてこれ

を破壊しその交通を遮斷するに至れり。本期間江上艦艇の處分せる敵機雷ならびに海軍航空部隊の撃破せる敵飛行機左の如し。

(一) 處分機雷數

揚子江 三九二

珠江其他 一四一

計 五三三

事變以來の累計 六一一

(二) 撃破せる敵飛行機數

地上撃破 八四

撃墜 三七

計 一二一

事變以來の累計 二、〇四九

六月一日

バグダット防衛第一線のイラク軍は三十一日英軍に降伏、休戦協定を締結したがイラン政府は右は唯一部の戦線のみで他の戦線においてはなほ戦闘を繼續中であり、あくまで對英抗戦を續け、もし英軍がモスール油田地帯に進撃し來る場

合は石油坑を破壊する決意を有する旨聲明したと報ぜられる。

一日DNB通信發表によれば、クレータ島作戦はつひに獨軍と伊軍とが三十一日同島イユラベトラで連絡完成するにおよび獨伊軍の完勝に歸した。獨伊軍はかくて英希軍の脱出地點としてたゞ一つ殘された海岸地帯を確保することゝなつた。なほ獨政府は一日獨軍はクレータ作戦を通じ總計一萬の英希軍を捕虜とした旨發表した。

六月二日

擴大鏡類ノ販賣價格指定(商工省告示第四七七號) 蒲團綿及中入綿ノ最高販賣價格指定(商工省告示第四七八號) 紋附地ノ最高販賣價格指定(商工省告示第四七九號) 公布

浙東地區第一線部隊當局では二日、浙東地區における五月中の綜合戦果を左のごとく發表した。敵遺棄死體千七百二十七、捕虜百七十、投降兵上尉を長として

三十五名、鹵獲兵器小銃七百七十二、同  
彈藥二十萬四百六十七、輕機五、重機四  
同彈藥四千二十、手榴彈三千六百三十三  
ダムダム彈九千四百、山砲彈四十、自轉  
車百五十、自動車二十二、青龍刀百五、  
銃劍九百二十七、迫撃砲彈九百二十九。

二日判明せるところによれば、去る五  
月二十九日ドイツ機械化歩兵の一隊が、  
輸送船によりシリアのラタキアに上陸し  
た。この獨軍は運搬自動車、裝甲車、移  
動式野砲を裝備し、上陸に際しては海岸  
傳ひに航行して晝間は停止、サイプラス  
島を中心に作戦中の英海軍の目をくらま  
し、首尾よく上陸に成功したものであつ  
た。

ヒットラー獨總統とムツソリーニ伊首  
相は二日ブレンネル峠において會見リッ  
ペントロップ、チアノ獨伊兩外相も立會  
ひ、重大會見を遂げた。右會談において  
兩國首腦は、現下の軍事外交情勢を詳細  
に検討、樞軸今後の對策に關し忌憚なき

意見の交換を遂げた結果、兩國首腦の意  
見は完全に一致した。同日恰もクレータ  
島作戦の完了が樞軸側より發表され、次  
期新作戦あるひは新外交攻勢如何が注目  
されてゐる折柄、この會見によつて樞軸  
の最高方針が決定されたことは極めて重  
大視される。なほ右に關し獨政府は、二  
日午後五時左の如き公報を發表した。ヒ  
ットラー總統とムツソリーニ伊首相は二  
日ブレンネル峠において、リツペントロ  
ップ、チアノ兩外相立會のもとに、長時  
間にわたり政治的情勢に關し意見を交換  
した。會談は極めて友好裡に進み、兩國  
首腦の見解は完全に一致した。

二日クレータ作戦完了の發表とともに  
ドイツ軍は最後の戦闘たるスファキア港  
の脱出戦において英兵三千人を捕虜とし  
た旨ドイツ側から發表した。また空軍は  
クレータ島とアレキサンドリア間におい  
て英驅逐艦一隻、トブルク港において油  
槽船五隻を撃沈した。

伊澤部隊長を總指揮官とする海軍航空  
部隊の精銳は大舉敵首都重慶を痛爆せ  
り、他の一隊は都昌を攻撃、敵據點を潰  
滅、粉碎せしめたり。

わが伊澤部隊長を總指揮官とする各部  
隊の海の荒鷲は二日敵の抗日の牙城重慶  
の第六次空襲を敢行、各部隊海鷲は午後  
零時八分相前後して鷗翼をつらねて重慶  
上空に殺到し昨日にひきつづき市街重要  
軍事施設および重要地帯に互彈の雨を浴  
びせ完膚なきまでに重慶の物心兩面に大  
打撃を與へ全機無事悠々〇〇基地に凱歌  
をあげた。

南支艦隊報道部三日午後六時發表ニ本  
三日海軍航空隊は吉本部隊長の率ある北  
村、金田の諸部隊をもつて數日來の酷暑  
を冒して連續爆撃中の北盤江吊橋に對し  
またも爆撃を敢行、橋脚あるひは附近散  
在のトラツク數十臺に對し大損害を與へ  
交通遮断を完成せり。

ドイツ側發表によれば、五月中におけ

るドイツ軍の英商船撃沈總數は七十四萬六千トンに達し、そのうち潜水艦によるもの四十七萬九千トン、空軍によるもの二十一萬五千トンで、残りは軍艦によるものである。

獨軍司令部三日發表。

一、獨空軍は二日英東岸沖において英船五隻合計二萬一千百トンを撃沈するとともに他の貨物船五隻を大破せしめた。

一、他の一編隊はタインおよびハンバー兩河河口地區を襲ひ港灣施設を爆撃した。

#### 六月四日

小幡絹織物友禪及小紋地ノ最高販賣價格指定(商工省告示第四八三號) 小幡絹織物無地染地ノ最高販賣價格指定(商工省告示第四八四號) 公布

去る五月初旬以來山西省南部に展開せる中原會戰は、その第一期作戰を終り、さらに引續き第二期作戰の眞最中である

が、本作戰開始以來最近までにおいて敵に與へた損害の概要は左の如くである。

▲戰場に遺棄せる敵死體約五萬▲俘虜約二萬五千▲鹵獲兵器の主なるもの野山砲、迫撃砲等約百五十、機關銃、輕機關銃約四百七十挺、小銃、拳銃、自動小銃約一萬一千挺、各種彈藥約六十萬發、我方の損害は戰死將校以下五百五十四名なり。

五月中の英國軍艦の損害はクレータ島防備および大西洋におけるものを合せ、開戰以來の新記録を作つた旨四日ドイツ當局から發表された。その内譯左の通り

▲撃沈したもの、巡洋戰艦一隻、巡洋艦七隻、驅逐艦十一隻、快速艇七隻、補助巡洋艦三隻、潜水艦四隻、哨戒艇六隻。

▲イタリヤ軍が撃沈せるもの、巡洋艦五隻、驅逐艦一隻、潜水艦二隻。

▲その他獨伊空軍によつて損害を與へたもの、巡洋戰艦二隻、航空母艦二隻、その他多數の巡洋艦、驅逐艦および補助艦

艇等、となつてゐる。

大西洋の情勢は次第に緊迫の度を増してゐるが、ニューヨーク海運界では、これに對し獨潜水艦の活動範圍はすでに大西洋の三分の二にまでおよび、米大陸を隔る千二百キロに接近してきたと語りセンセイションをよんでゐる。

山西南部山岳地帯の中央軍殲滅戰の殘敵掃蕩は連日百數十度の炎熱を冒してなほ續けられる一方、垣曲縣の復興再建をはじめ良民の歸來とともに新秩序建設も着々と進んでゐるが、今次作戰で垣曲一帯の戰鬪に武勳赫々たる清水(規)部隊の戦果は特筆に値する甚大なもので、二日までの綜合戦果は次の通りである。捕虜一萬二千四百三十(師長副師長各一名少將三名、參謀長以下參謀九名、少佐以上三十七名を含む) 遺棄死體八千二百七十九、馬九百四十八、鹵獲兵器、山砲および野砲十二門、同彈藥八百二十、砲隊鏡三、重機六十四、輕機三百五十二、迫

撃砲三十五、同彈藥三千七百五、擲彈筒

百三十、小銃七千五百七十八。

六月五日

日本發電株式會社ノ法人税及營業稅免除ニ關スル件(商工省令第二九號) 藥草及和藥ノ最高販賣價格指定(商工農林厚生省告示第二號) 公布

中西部隊長を總指揮とする各部隊長の率ゐる海の荒鷲は五日夜から六日曉にかけて第七次重慶空襲を敢行した。これは本年最初の夜間急襲である。午後九時半第一隊は猛然重慶上空に突入した。第二第三、第四も相次いで殺到、重慶の西部城内外の敵軍事重要地帯の大爆撃を猛烈開始した。闇と霧につままれた重慶は一瞬にして爆碎の大音響と閃光と大火災の修羅場と化した。かくて六日午前一時まで實に三時間半に亙り反覆して大爆撃を敢行し、重慶城内外主要地帯を一夜にして廢墟と化せしめた。數十ヶ所より火災を起し猛火は抗日の牙城重慶に狂ひつづ

けた。

本八日海軍航空隊は島崎部隊長の率ゐる各部隊をもつて滇黔公路の要衝北盤江の吊橋攻撃を敢行し全彈橋脚および橋梁に命中、これを河中に炸裂降下せしめ交通路の完全遮斷に成功、全機無事歸還せり。

帝國政府は本七日クロアチア國を承認するに決しその旨松岡外務大臣より同國政府あて通告せり。

當地の權威ある筋では六日の伊空軍によるジブラルタルおよびマルタ島の爆撃並びに獨空軍の再度のアレキサンドリア猛爆をもつて獨伊側の一大新作戦開始の前兆と看做してゐる。

シリア高等辨務官ダントツ將軍より八日ヴィシー政府に達した報告によれば、ド・ゴール軍はトランスヨルダンの首府アマン方面よりシリア進撃を開始し目下フウエイダ(國境より二十キロ)南方においてフランス軍と交戦中である。

六月九日

麥類配給統制規則(農林省令第五一號)

公布

日ソ通商協定ならびに貿易及び支拂協定に關しては二月十七日以来モスクワにおいてわが建川駐ソ大使とミコヤンソ聯貿易人民委員との間に折衝會談を重ねてゐたが、双方の互讓的精神により六月十一日午後五時(日本時間午後十一時)日ソ兩全權の署名を了しこゝに圓滿妥結をみた。右兩協定は正式調印をもつて效力を發生するが、その内容骨子は、

- 一、通商協定は有効期間五箇年で、輸入税その他に關し最惠國待遇を約した。

- 一、貿易および支拂協定は有効期間一箇年、日ソ兩國の貿易は一對一の求價制に基き、協定一箇年のわが方輸出は生糸、繭、機械及び器具類、樟腦油、雜貨その他合計三千萬圓、わが方輸入は石油、滿僑鐵、白金、肥料および雜品

等計三千萬圓である。また取引の支拂

は原則として圓貨を以て行はれる。

なほ情報局では右に關し次の如く發表した。

「日ソ通商交渉妥結に關する共同コミニケ」  
「日ソ通商協定ならびに貿易および支拂協定締結のため建川駐ソ大使とミコヤンソ聯貿易人民委員との間に二月十七日以來會談を重ねつつありたるところ右交渉は双方の互讓的精神により順調に進み六月十一日右二協定の案文決定のため手續了せり」

ソ聯政府は十一日ソ通商協定假調印に關してタス通信を通じ、日ソ通商交渉妥結に關する日ソ共同コミニケを發表した。

陸軍省では九日午前十一時左の如く航空總監の更迭發令を發表した。

陸軍大將從三位 土肥原賢二  
勳一等 功四級

補陸軍航空總監兼軍事參議官

陸軍中將 山下奉文  
正四位勳二等

補軍事參議官

シリアの戦局に對するドイツの態度につき九日ドイツ外務省情報部長シュミット博士は左のごとく言明した。英國はク

レータ島の敗戦を償ひ、戰略的地位を回復するため舊同盟國を攻撃してゐる。ドイツは非常な關心をもつてまづ第一にその軍事的行動、第二にその政治的背景を重視するものである。

九日米海軍省は商社筋電信を通じ去る五月二十一日米汽船ロビンムーア號が南大西洋上で獨潜水艦の魚雷攻撃を受け沈没したとの報告を接受した。しかし米當局は右はいまだ確報ではないと言明してゐる。これよりさきブラジル汽船オソリオ號は同方面でロビンムーア號乗組員十一名が救命艇で漂流してゐるのを發見これを救助した上、さらに他の三隻の救命艇を海面に望見したので、これの捜査を開始した旨打電して來たが、當時の報告ではロビンムーア號は浸水により沈没し

たものとされてゐた。同船の沈没は五月二十一日カボ・ヴェルデ島南方のブラジルと西アフリカの中間海面で起つたものと信ぜられる。

伊太利は參戰一周年記念日たる六月十日を明日に控へイタリヤ政府は九日、參戰以來一周年間における伊軍の損失を次の如く發表した。

△陸軍 戦死一七、六二二名、負傷四五

七七九名、行方不明一三二、五二三名。

△海軍 戦死一、〇七五名、負傷一、三

〇一名、行方不明六、一四六名。

△空軍 戦死五一四名、負傷八二五名、

行方不明一、六一三名。

六月十日

陸軍習志野學校令(軍令第八號)公布  
天皇、皇后兩陛下には十日多摩驛陵に行幸啓、親しく大正天皇の御神靈に御拜あらせられた。

長江下流地區におけるわが軍五月中の綜合戦果左のごとし。

△敵遺棄死體九、二一一、捕虜一、三八五、投降六三◇鹵獲品、迫撃砲一九、重機一五、小銃二、八五七、迫撃砲彈五八五、重機機および小銃彈六三〇、〇〇〇、手榴彈一二、三一五、機雷一二〇發動機船および自動車二五。

河北省における〇〇部隊五月中の綜合戦果左の如し。

交戦回数六一二、敵屍一、一八二、捕虜一、二九七、鹵獲品迫撃砲一、輕機一自動小銃四、小銃三四三、拳銃二八四、小銃彈一五、一八三、手榴彈五、〇四一軍服一、七九一着。

### 六月十一日

郵便貯金規則中改正(逓信省令第五七號)郵便振替貯金規則中改正(逓信省令第五八號)國民優生法施行規則(厚生省令第二二號)

畏き邊りでは今次聖戰に偉勳をたてて散華した護國の英靈六百九十一柱に對し行賞の御汰沙あらせられ、第三十六回支

那事變死歿者論功行賞(陸軍第二十七回)として十一日、賞勳局ならびに陸軍省から發表された。

今回行賞の恩典に俗した光榮の英靈は戰(戰傷)死五十八柱、病死六百三十三柱で、事變勃發の昭和十二年七月二十九日から同十五年四月二十九日までの間に北支、中支、南支の各戦野でそれ〴〵赫々たる武功をたてた勇士が主で、病死者は各戦線に歴戦、内地へ歸還、歸郷後死歿し尊き犠牲となつた英靈が大部である。うち金鷄勳章授賜者は六十七柱、特に武功卓越にして殊勳甲に輝くのは敵前至近の距離に陣地進入し、死傷者續出するも毅然として機關銃の威力を發揚、友軍の突撃を成功せしめたほか、各地を轉戦し幾多の偉功をたて昭和十五年四月二十日瓦礫溝の戦闘で壯烈散華した岡崎敏夫大尉の一柱である。なほ行賞者は將校二十九柱、准士官、下士官、六百四十四柱、軍屬十八柱である。

石黒農相は病氣のため、かねて辭意を表明してゐたが十一日近衛首相の手許に正式辭表を提出したので首相はこれを受理し、その後任に農林次官井野碩哉氏を起用することに決定、首相は午前十時宮中に參内、天皇陛下に右の趣き内奏申し上げ更めて御都合を伺ひ午後二時宮中において左の如く親任式が執り行はせらる。

任農林大臣  
正四位勳三等農林次官 井野 碩 哉  
依願免本官

農林大臣 石 黒 忠 篤  
大政翼賛會全國道府縣支部の第一回庶務、組織兩部長會議は第一回中央協力會議にさきだら十一日午前九時本部に開催、中央本部側柳川副總裁、石渡事務總長以下各局部長、地方側は全員出席、柳川副總裁および石渡事務總長の挨拶に次いで總務、組織、東亞各局および中央訓練所關係の議事に入り。  
一、地方支部人事に關する事項



一、中央地方の連絡に關する事項

一、地方豫算の編成に關する事項

一、協力會議に關する事項

一、推進員に關する事項

一、經濟新體制に關する事項

一、貯金奨勵に關する事項

一、食糧増産に關する事項

一、文化委員會設置に關する事項

一、産報、産組中央會、大日本青少年團

等の文化關係部門との連絡に關する事項

その他計二十九件を付議午前午後にわたり審議を續け終つて地方事情の説明があつた。

任農林次官

企畫院部長 三浦 一雄

任企畫院部長

農林省總務局長 周 東 英 雄

六月十二日

貿易統制令施行規則(商工農林兩省令第

九條)公布

六月十三日

陸軍技術本部令(勅令第六六九六號)國

民勞務手帳法施行令(勅令第七〇四號)

國民勞務手帳法及國民勞務手帳法施行令

ノ國ノ專業ニ關スル特例ニ關スル件(勅

令第七〇五號)國民勞務手帳審査會官制

(勅令第七〇六號)公布

六月十四日

政府は戰時下食糧政策の萬全を期するため十四日正午より首相官邸に篤農家との官民懇談會を開催。政府側より、小倉

國務相、井野農相、鈴木企畫院總裁以下

内閣四長官、農村側より麻生正藏(富山)

大植啓治(大阪)岡田温(愛媛)鎌田三之助

(宮城)國枝敬二(岐阜)黒澤西藏(北海道)

前橋眞八郎(栃木)參木晋七郎(愛知)宮下

周(長野)宗像利吉(福島)森部隆輔(福岡)

山木武夫(山形)の全國代表十二篤農家出席。

支那方面艦隊報道部十四日正午發表

支那方面艦隊司令長官は南支方面の作戰

に關し本日(十四日)正午(日本時間)

左の宣言を發すると共に在上海總領事を

通じ、各國外交官憲および海關側に通告

せり。

宣言文 本職は作戰上の必要に基き、

昭和十五年七月十五日附杭州灣その他

の海面出入禁止に關する本職の宣言に

左記區域を追加すべきこと、ならびに

本追加區域に關する效力は昭和十六年

六月十七日午前零時以後發生すべき事

を宣言す。

一、連花峰角、グッド・ホープ・ケーブ

連絡線以西の海門灣及び企望灣および

附近海面。

二、大萊燕、南澳島南端、獅嶼、赤嶼お

よび將軍頭を順次に連結する線をもつ

て包む拓林灣、詔安灣、銅山灣、浮頭

灣および附近海面。

昭和十六年六月十四日

上海出雲、支那方面艦隊司令長官 嶋田繁太郎

今般中華民國國民政府主席行政院院長汪精衛閣下來訪につき本月十七日午後宿舎在京同國大使館出發より、霞關離宮着一泊のうへ翌十八日午後同離宮退出、同大使館に歸着するまでの間、中華民國國民政府主席の資格において、皇室の賓客として御待遇あらせられる。なほ十八日宮城に参入、天皇、皇后兩陛下御會見、引續き御會食の豫定なり。

中華民國國民政府主席、行政院院長汪精衛閣下は新中央政府成立以來本邦各方面より寄せられたる好意に答ふると共に日華兩國間の協力に關し我方要路と懇談のため六月十四日上海發八幡丸にて訪日の途につかれたるが、一行は十六日神戸に上陸、十七日朝東京驛着の豫定にして汪精衛閣下は國民政府主席として十八日宮城に参入、十九日以降行政院院長の資格において總理、外務、陸軍、海軍、大藏等の各大臣と會談の豫定なり、尙一行は汪院長の行政院副院長兼財政部部長

周佛海氏、外交部部長徐良氏、宣傳部長林柏生氏等十數名なり。

蘭印交渉に對する帝國政府の方針はすでに關係首腦部間に協議の上決定し、右方針にもとづき外務當局では萬全の措置をとりつゝあつたが、松岡外相は在バタヴィアの帝國代表芳澤謙吉氏に對し、十四日午後回訓を發した。右につき情報局は同日午後十時左の通り發表した。

情報局十四日午後十時發表。在バタヴィア芳澤代表に對する訓電は、十四日午後發出せられたり。

ルーズヴェルト大統領は十四日ドイツおよびイタリアの在米資金凍結を命ずると同時に歐洲の被占領國および被攻略國で、先般の資金凍結令を適用しなかつたもの全部に對しても資金凍結を命じた。この大統領令はル大統領が去る五月二十七日の爐邊談話で宣言した無制限國家非常時狀態の存在に鑑みて發せられたもので、凍結資金の管理措置は財務省の

手で講ぜられ、既に活動を開始してゐる。

去る七日帝國政府がその獨立を承認したバルカンの新興國クロアチア國は、今般日獨伊三國同盟に参加することに決定し、十五日議定書の調印を了した。堀切駐伊大使、リツペントロツプ獨外相、チアノ伊外相等日獨伊三國全權ならびにヴエリツチ・クロアチア國主席は、十五日ヴエネチアに參集、三國全權とクロアチア國全權との間にクロアチア國参加に關する議定書の調印が滞りなく行はれた。

### 六月十七日

陸軍航空工廠技能者養成所規程（陸軍省令第二二號）陸軍航空工廠技能者養成規程（陸軍省令第一二三號）國民勞務手帳法施行規則（厚生省令第二四號）公布

× × × × × × ×